

飼い猫が「イヌ化」

猫語はここまでわかった
ペットの「終末期医療」

滝沢秀明×有岡大貴
「遺贈」で社会に貢献

A E R A

昭和63年6月10日第3種郵便物認可
2017年6月19日発行
毎週月曜日発行(6月12日発売)
通巻1626号

'17.6.19

No.27

定価 390円

アエラ

NyAERA

[大特集]

最良の友は
犬か猫か

デザイナー
阿部千登勢





photo 岡田晃典

contents — 1

大特集

最良の友は犬か猫か

変化

ネコがイヌ化する

帰宅すると鳴いて出迎え、呼べば近寄る「犬みたいな猫」が増加中／「ツンデレ」が消えた！愛想のよい猫／人工繁殖が招く野性の消失？……10

市場

拡大する「ネコノミクス」

「ネコノミスト」擁する財閥系シンクタンク／アプリで留守中のえさやり、居場所特定も／犬より安上がり……14

医療

看取りで後悔しない

安楽死のタイミングの決断の難しさ／ペットの終末期医療／「老犬ホーム」という選択……17

都市

築地市場移転延期で頓挫したネズミ退治プロジェクト……20

言葉

猫語はここまでわかった

「ニャー」「ミャー」は人に何かしてほしいサイン／「ゴロゴロ」は低周波治療器？……21

実態

【獣医師匿名座談会】「動物病院」と「モンスター飼い主」の現実

都市部の動物病院は飽和状態。患畜を求めて流転／夜中にレクサスで乗り付け「財布を忘れた」飼い主／タワマン急増で「転落死」も……22

人物

もうペットしか愛せない!!

モデル・タレント・森 泉、俳優・柴田理恵、絵本作家・とい かや、ミュージシャン・坂本美雨、漫画家・波津彬子……24

ワイド

初めてのペットは大人猫がいい理由

タワマン犬はチワワだけじゃない／猫の気持ち分かる「ねこ検定」／一緒に入れるお墓……27

時代を読む

遺産で社会貢献「遺贈」が静かなブーム

難病で逝った夫の遺産をiPS細胞研究所へ／大震災で相談件数が増加／独身男女が関心／遺族には反対も……30

eyes⁴¹¹ 姜 尚中



加計学園問題で問われる 民主主義の根幹

文部科学省の前川喜平・前事務次官の告発により、加計疑惑に火が付きました。

驚いたのは、その後しばらくして前川氏のプライベートな素行が日本最大の発行部数を誇る新聞で報道されたことです。勘ぐれば、政権に抗うようなことをすれば、個人情報もろを突ける、という牽制力

になりますし、それは文科省のみならず、霞が関全体に対しても睨みを利かせることになったと言えます。

前川氏がメディアに出て、加計学園の獣医学部新設の経緯について公言したことは、官僚としての最後の矜持というものを感じます。その中で「政策決定がどのようになされているのか」ということを知ることは民主主義の基本である」という前川氏の言葉は、今の時代状況を考えると、とても重たい発言です。

もし政策決定過程が透明でないとすれば、どこで誰が何を決めているのか、まるでブラックボックスのようになってしまっています。本来マスメディアは、これを透明にして国民に知らしめる役割があるはずですが。

しかし、日本最大の新聞が前川氏の人格攻撃と言えるような記事を掲載するなど、官邸の意向を忖度するような動きには首をかしげざるを得ません。いったい権力をチェックするという報道機関の役割と矜持はどこに行ってしまったのでしょうか。

また驚くべきことに、安倍晋三首相のフェイスブック公式アカウントが、一連の問題を紙面展開した朝日新聞を「言論テロだ」と書いた投稿に、「いいね！」を押ししています。

今、問われているのは国民が「知る権利」をないがしろにされているのではないかということ。政策決定のプロセスが歪められ、ブラックボックスになっているとすれば、由々しい事態です。しかも、前川氏だけでなく、現職の文科省職員も存在を認めている文書について、その存在を否定するだけでなく、公文書ではないと突っぱねようとしている政府の対応からは、知る権利への配慮は見られません。

今回の件は、民主主義の根幹が問われています。社会の根幹が揺らいでいると考えるべきです。しっかり推移を見守りたいと思います。

この欄は内田樹さんと交互に執筆します。



contents — 2

女性	sacai デザイナー 阿部千登勢 × 蜷川実花「私たち欲張りですか?」.....34
映画	先輩・後輩対談 滝沢秀明 × 有岡大貴 「僕らは同じ輪の中にいる」 映画「こどもつかい」で共演が実現.....37
音楽	秦 基博「自分の曲がみんなのものに」.....42
写真	ソール・ライター そっと静かに奥ゆかしく.....44
社会	どんな家族も特別じゃない「コーダ」監督に聞く.....46
自衛隊	「国産」ステルスの視界不良.....56
英国	テロ禍の英国総選挙「不人気」メイ首相の悲鳴.....57
政治	なぜ獣医学部をつくりたいのか 加計理事長が来ない.....58
金融	すれ違う黒田日銀と市場の対話.....60
社会	東京五輪は紫煙でお出迎え.....61
スポーツ	世界卓球でベスト8 13歳張本くんにギャップ萌え.....62
エンタメ	カンヌ映画祭がNetflixを締め出しか 何を「映画」と呼ぶのか.....63
表紙の人	阿部千登勢・デザイナー.....9
現代の肖像	池谷裕二 ・脳研究者・東京大学薬学部教授 / 大平 誠.....48
AERA-note	編集長敬白.....64

好評連載

- 5 eyes 姜 尚中
- 7 東 浩紀
- 54 佐藤 優の実践ニュース塾
- 55 ぐっちーさんの
 ここだけの話
 小島慶子の
 幸福のススメ!
- 65 オチピサン 安野百葉子
- 71 星野 源
 ふたりきりで話そう
- 72 武藤嘉紀
 職業、ブンデスリーガー
- 74 師匠と弟子
 文学研究
- 76 はたらく夫婦カンケイ
 伊藤まさこの
 おいしい時間をあの人へ

AERIAL

- 66 アエラ 近藤康太郎 評
 読書部 「田中陽造著作集
 人外魔境論」
 この人のこの本
 増田俊也
 武田砂鉄の
 読書days
- 68 竹増貞信の
 コンビニ百里の道をゆく
 福岡伸一の
 生命探検
 稲垣えみ子の
 アフロ画報
- 70 ジェーン・スーの
 先日、お目に掛かりまして
 厚切りジェイソンの
 厚切りビジネス英語

フォトグラファー(表紙) 蜷川実花

アートディレクター 福島源之助

デザイナー

原 基一 / 羽野一造 / 内藤良理 /
 根本路子 / 高 理子 / 森田 直 /
 水月健太郎

チャートデザイナー

枝常暢子 岡山進矢



eyes⁴¹² 東 浩紀

「他人任せ」の核のぐみ
 思考停止は許されない

関西電力高浜原発3号機が再稼働した。新規制基準下での再稼働はこれで計5基となる。同機については、いちど再稼働を行ったものの、昨年3月に大津地裁により運転差し止めの仮処分が出た。大阪高裁がその決定を取り消したため、ふたたび運転が可能となった。再稼働を受けて、関西電力は値下げを実施するという。環境、経済、安全保障、大衆心理。さまざまな要素が絡まっている。2011年の原発事故のあと、世論は沸騰し、活発な議論が交わされた。その結果が現状なのであれば、日本は結局のところ脱原発は選べない国なのかもしれない。事故があっても変わらずに原発推進であり続ける、それもまたひとつの選択ではあろう。

ただひとつ、忘れてはならないことがある。それは、原発が倫理的に大きな問題を抱えた技術だということである。

人類はまだまだ使用済み核燃料を安全化する技術をもっていない。その処理については、長期間どこかに保管し、放射能が自然に減衰するのを待つか、あるいは後世の未知の新技术に期待するしかない。つまりは、現在の原発は、いまここで処理できないものについて、いつかだれかがなんとかしてくれるだろうという「他人任せ」の態度をとってはじめて成立している。これは褒められたことではない。事故がなくても、いくら経済効果がよくても、原発を使い続けるかぎり、使用済み核燃料は蓄積する一方であり、ほくたちは後世の自然環境と人間社会に負担を押しつけ続けることになる。原発とは本質的にそういう技術なのである。

原発は倫理に反している。これは必ずしも即時全廃を意味しない。悪いことだとわかっていても、やらなければならぬときもある。技術の進歩は予見不能なので、原発もいつかは「他人任せ」を解消できるかもしれない。だから原発がどうしても必要ならば、使い続けてもよいとほくは思う。しかしそのときも、それが本来存在しないほうがいいものであることを忘れてはならない。立地自治体と経済界が望むので再稼働します、という思考停止の判断ではいけないのだ。

この欄は浜野子さんと交互に執筆します。